（別紙4（2））

事業所名:: グループホームゆうあい寺田

作成日: 平成 27 年 3 月 27 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	入居者さんご家族の率直な思いを今以上に聞き、よりよい運営に活かす。	運営推進会議にホーム全体の家族会代表者だけでなく、入居者ご家族にも参加いただくことで幅広い意見を運営に活かす。	運営推進会議の目的と現状をご家族に伝え、人員体制を整えて参加していただけるよう声掛けをする。	6ヶ月
2	25 26 27	職員間の申し送りが正確にできていないことがあるため、チームとしての意志統一が十分でないことがある。	チーム全員が、申し送りノートをしっかりと理解し、より正確な伝達をすることでより良いケアにつなげる。	申し送りノートの重要事項は赤ペンを使用し、伝達を受けたスタッフのサインを強化徹底することで、さらなる意思統一を図る。	6ヶ月
3	35	当施設での防災訓練は、地域の方々に参加いただいているが、グループホームが地域の防災訓練に参加できていない。	地域の防災訓練実施情報を積極的に収集し、前向きに参加する。	運営推進会議などで地域の防災訓練の情報を収集し、地域の中のグループホームとしての意識を高めながら参加計画を立てる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。